

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月10日		記入者	福田雅一	連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	教育総務部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤和則
平成19年度部名	教育環境部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤和則
事務事業名	学校給食単独校運営費					
予算上の事務事業名	学校給食単独校運営費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します					
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造					
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
学校給食法						
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分		建築・整備・重要物品購入		5 事業開始年度		平成18年度
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）					(2) 対象（誰、何）	
学校給食用の備品類の保守及び整備を行うとともに、学校給食の安全かつ円滑な実施 図り、児童の心身の健全な発達に資する。					市立小学校 3校 児童数 463人 (h18.5.1)	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> <li>給食業者への委託 540食×180日</li> <li>学校給食運営委員会の実施 2回</li> <li>検便</li> <li>食器等検査</li> </ul>						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
本市において、学校給食運営事業（中学校ミルク給食事業）を実施している。						
8 事業費の推移 <span style="float: right;">〔単位：千円〕</span>						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	19,722	19,964	19,964	
一般財源	0	0	19,722	19,964	19,964	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	266	266	266	
事業コスト合計	0	0	19,988	20,230	20,230	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	学校給食単独校運営事業			対象名称 と単位	相模湖町地区小学校児童	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	19,937	19,200	19,200	
対象数	0	0	97	94	94	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	205,110	205,128	205,128	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	給食実施率	指標式と指標の説明	給食実施回数（3校計）÷給食実施予定回数（3校計）×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	給食実施率	指標式と指標の説明	給食実施回数（3校計）÷給食実施予定回数（3校計）×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
			市全体の給食実施状況を踏まえ、温かい給食提供する方策を検討する。		
、市					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
			・相模湖地域に最善の学校給食実施の方策を検討する必要がある。		